

関連科目，教科書および補助教材	
関連科目	生物、化学
教科書	「微生物学 第2版（新バイオテクノロジーテキストシリーズ）」阪口雅弘ほか著（講談社）
補助教材等	配布プリント
学習上の留意点	
<p>微生物という肉眼では見ることが出来ない生き物について学んでいく。微生物に含まれる範囲は、原核生物から真核生物、そしてウイルスにまで広がっており、その多様性も無限大だと言える。微生物Iでは、基本的な微生物の分類、および構造について学んでいく。本講義は、1年性の生物の知識を前提としているので、生物の内容をしっかりと復習して、授業に望むこと。</p>	
担当教員からのメッセージ	
<p>微生物はあらゆる環境に存在します。そのため、人間に想像もできないような「生き残る工夫」をしています。微生物学Iでは、様々な環境にいる微生物を紹介していきます。無限大に広がる不思議なマイクロの世界を堪能しましょう。</p>	

授業の明細			
回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
1	微生物とは	本講義の全体的な流れを説明し、微生物に関する知識について確認する。	身近なものに微生物が関わっているものを探す
2	微生物学の歴史①	人類と微生物との関わりについて説明する。	微生物の係る伝統食品や世界的に流行した伝染病について予習する。
3	微生物学の歴史②	微生物学の発達について説明する。	パスツール、コッホについて調べる。
4	微生物の利用	微生物の利用の歴史について説明する。	教科書の6・1を予習する。
5	微生物の分類	微生物の分類について説明する。	教科書の1・2を予習する。
6	微生物細胞の構造と機能①	細菌の構造と機能について説明する。	教科書の2・1、2・2を予習する。
7	微生物細胞の構造と機能②	カビおよび酵母の構造について説明する。	教科書の2・4を予習する。
8	中間まとめ	中間まとめとして試験を実施する。	第1週から7週目のまとめを行う。
9	微生物の種類と特徴①	細菌の種類およびその性状等について説明する。	教科書の1・3を予習する。
10	微生物の種類と特徴②	細菌および古細菌の種類およびその性状等について説明する。	教科書の1・3を予習する。
11	微生物の種類と特徴③	カビおよびキノコの種類およびその性状等について説明する。	教科書の1・3を予習する。
12	微生物の種類と特徴④	酵母の種類および原生動物について説明する。	教科書の1・3を予習する。
13	ウイルスの構造と機能①	ウイルスの構造について説明する。	教科書の2・5を予習する。
14	ウイルスの構造と機能②	ウイルスの種類およびその性状について説明する。	教科書の2・6を予習する。
期末試験			
15	まとめ	全体の学習事項のまとめを行う。また授業評価アンケートを行う。	第1週から14週目のまとめを行う。
総授業時間数			30 時間